

原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778 長期前兆続報 長期継続した K10特異・CH29振動型BF⇒終息
現状 3月23日±1 発生の可能性有 3/24時点で前兆継続の場合は再考し続報予定

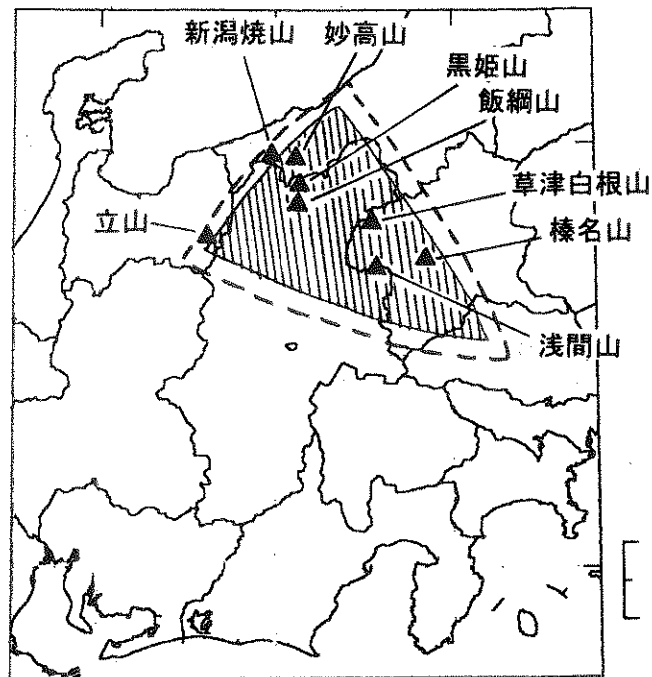
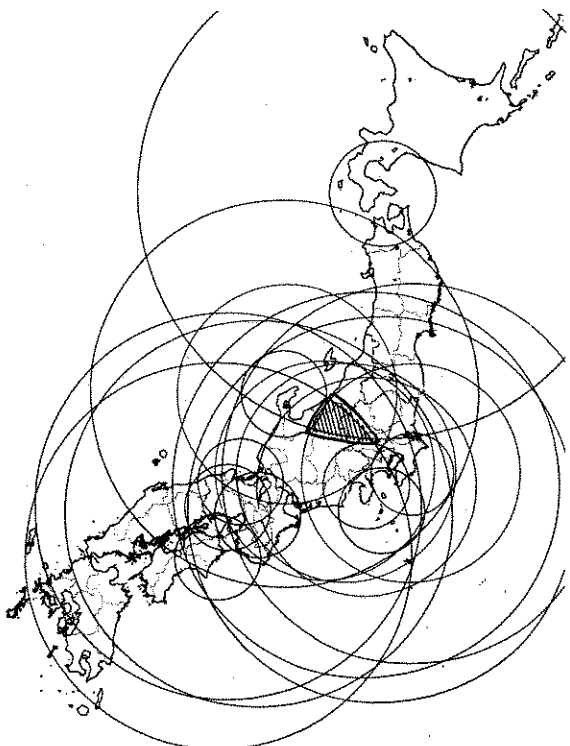
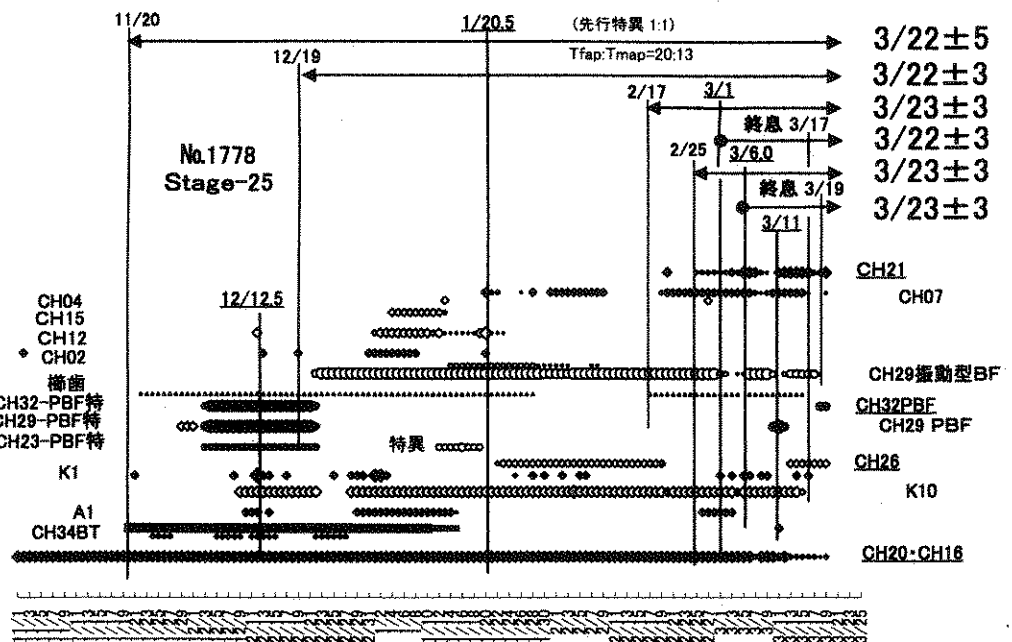
No.1778長期継続特殊前兆の続報です。

長期に渡り継続出現していた高知観測点の K10特異と、振動型BFが出現していたCH29の前兆が終息致しました。

これらを含め最近までの前兆の動向は、03月23日±1 発生の可能性を示します。

CH32に昨日より微弱なPBFが見えます。影響局は勝浦局か舞鶴局でNo.1778推定域を示します。本日が極大の可能性も有。これが小極大となる場合は、発生まで前兆が終息しない可能性があります。

現状3月23日を示しますので、発生の可能性有。十分にご注意下さい。3/24時点で前兆継続の場合は再考予定。



- ◆推定領域: 上図 斜線領域内=火山近傍で可能性高い推定領域
- ◆推定規模: M7.8±0.5 震源浅い陸域地殻地震 火山近傍領域の可能性有
- ◆推定時期: 現状最も早い場合=3月23日±1
3/24時点で前兆継続の場合は、発生時期はより先となるため再考し続報予定
- ◇推定発生時刻: 午前9時30分±1時間 (又は午後4時±3時間)